

「情報公開文書」

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象者から除外させていただきます。但し、そのお申し出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

東海大学医学部附属八王子病院の High Care Unit における褥瘡発生因子の分析**1. 研究の対象**

2020年4月1日から2022年3月31日までの間で、当院のHCU（高度治療室）に入室し、厚生労働省褥瘡危険因子評価票にて、日常生活自立度B又はCに該当した方。

2. 研究実施期間

機関の長の許可日から2024年3月31日まで

3. 研究目的・方法

目的 下記の試料・診療情報等を利用し、救命救急において入院した方の傾向を電子カルテより実態調査を行い、褥瘡発生因子を明らかにし、褥瘡発生予防の示唆を得ることを目的としています。

方法 この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

2020年度～2021年度に東海大学医学部附属八王子病院のHCUに入室し、厚生労働省褥瘡危険因子評価票で、日常生活自立度B又はCに該当した患者さんについて、次の試料・情報を研究に使用します。

試料：該当なし

情報：褥瘡危険因子評価時の自己体動の有無、椅子上の座位姿勢の保持・除圧の有無、骨突出の有無、関節拘縮の有無、栄養状態低下(Alb3.5g/dL以下)の有無、皮膚湿潤(多汗、尿失禁、便失禁)の有無、皮膚脆弱性(浮腫、スキンテアの保有・既往)の有無、年齢、性別、診断名、採血データ上のHb値、Alb値、介護区分等。

5. 情報の提供先・提供方法

上記の試料・診療情報等は研究代表施設東海大学附属八王子病院のみにて分析するため、情報提供はありません。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの直接的な資金提供はないため利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属八王子病院 (電話：代表 042-639-1111 内線：3250)

研究責任者 看護部 HCU 安在 圭太

問い合わせ担当者 看護部 HCU 安在 圭太